

こどもの交通事故防止

歩行中の年齢別死傷者は、7歳児が突出

4月は新入学シーズンです。

今まで保護者と一緒に行動していたこどもが、その手を離れて、一人で道路交通という場に出ていくのも、この季節です。

そこで心配なのが、交通事故です。

歩行者の事故のうち、最も多いのが7歳児の事故です。

特に、新一年生は、新たに交通社会の一員となりますが、道路上の危険に関する知識が未熟な上、保護者と離れてこども同士で行動する機会が増えるため、交通事故に遭う危険性が高まります。

小学校低学年の子供の事故が多いみたいだね。



方城

田川警察署
0947-42-0110
方城交番
(内線511)

小学生歩行中の交通事故は、下校時からの時間帯に多発！

小学生の歩行中の交通事故が多発する時間帯は、15時～18時です。

下校中、下校後に外出してから帰宅する際など、こども達自身が交通事故に遭わない安全な交通行動を取ることが必要です。

保護者やドライバーの皆さんへのお願い

保護者の皆さんは、新一年生に交通ルールやマナーを教えるためにも、これから通ることになる学校までの通学路を一緒に歩いて、道路の飛出しがどんなに危険かを教えてあげてください。

その上で、安全な道路の渡り方など交通安全に向けたルールを教えてあげてください。

ドライバーの皆さんは、こどもの動きに注意して運転し、交通事故を防ぎましょう。



方城交番管内で、野焼きの火が車に引火！

先日、方城交番管内で、自己の生活廃棄物を焼却炉で焼いていた時に、近くに駐車していた車両等に延焼し、消防が出動するという事案が発生しました。

野焼きは原則として禁止です。

最悪の場合、5年以下の懲役もしくは

1,000万円以下の罰金が科せられます。

生活廃棄物は、野焼き以外の処分をお願いします。



野焼きが及ぼす影響

- 煙たくて窓が開けられない。洗濯物に匂いがつく。
- 煙による健康への影響がある。
- 視界不良で交通妨害になる。
- ダイオキシン類等、有害物質の発生等、環境汚染の原因となる。
- 風向きや乾燥の状況により、火災が起こる可能性がある。
- 上記のとおり生活を妨げる危険性があるだけでなく、近隣とのトラブルの原因にもなる。



【方城交番管内の事件事故発生状況】

(令和6年1月1日～1月31日)

- ◎ 犯罪被害
 - 事件発生 2件 (前年比 ±0件)
 - 倉庫荒し、住居侵入
- ◎ 交通事故
 - 人身事故 2件 (前年比 -3件)
 - 物件事故 14件 (前年比 -1件)